

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

CT と臨床評価による

cadaver skills training (CST)に適した遺体保存処置方法の検討

1. 研究の対象

(機関の長の許可日) から 2030 年 3 月 3 日 までの間に、東海大学医学部に献体され保存処理を受けた方。本人からの「献体承諾書」と「同意書」、および遺族からの「解剖に関する遺族の承諾書」を得た方。

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2030 年 3 月 3 日 まで
25 9 19

3. 研究目的・方法

目的：下記の情報等を利用し、東海大学医学部に献体された方の遺体処置条件を調べます。

方法：この研究に使用する情報として、登録情報から項目 4 に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

・試料：組織（少量）

・情報：年齢、性別、死因、身体所見、CT 画像、解剖学的形態変化、組織学的変化

5. 情報の提供先・提供方法

なし。将来の研究のために用いられる可能性又は他の研究機関に提供する可能性が出てきた場合には、再度、倫理審査での審査を受ける予定です。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2502）

研究責任者 医学部基礎医学系生体構造学領域 准教授 上田 容子

問い合わせ担当者

献体事務室： 遠藤 京子 TEL：0463-93-1121（内線：2500）

生体構造学領域：上田 容子 TEL：0463-93-1121（内線：2502）